



株式会社クロスリンク SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 齋藤 亮介

SDGsの達成に向けた取り組み

責任あるバリューチェーンの構築と外部連携を通じた価値の創造

- 私たちは、総合流通加工業を通じて、「人とモノを流通でリンクさせる」を理念に、お客様の商品価値を創造し、地域経済の円滑な循環を後押ししています。
- 「流通加工の力で喜びと幸せを量産する」という理念のもと、地域社会との結びつきを深め、就労支援施設や福祉施設への業務委託を通じた連携を積極的に拡大し、多様な人々の社会参画機会の創出に貢献します。
- 資源効率を重視し、お客様に環境配慮の視点を組み込んだ商品企画を積極的に提案します。また、事業所内でのペーパーレス化を推進し、資源の効率的利用と環境負荷の最小化に努めます。

【指標】

エコグッズの商品企画の提案数	2025年 100件/年	⇒	2030年 150件 (+50件)
福祉施設への業務委託回数	2025年 20回/年	⇒	2030年 30回 (+10回)
コピー用紙使用枚数	2025年 20万枚/年	⇒	2030年 18万枚 (-2万枚)



働きがいと心身の健康を支える組織基盤の強化

- 従業員の時間的・精神的なゆとりを重視し、一人あたりの労働時間を短縮します。また、やりがいや働きがいを意識した制度を導入することで、組織全体の幸福度と生産性の向上の両立を実現します。
- 全従業員が常に健康的に働けるよう、健康診断とストレスチェックの実施を徹底します。さらに、従業員の健康意識を高めるための制度や、健康を向上させるための新たな制度を導入することで、社員一人ひとりの健康維持を支援します。

【指標】

働き甲斐を意識した制度の導入数	2025年 0件	⇒	2030年 5件 (+5件)
健康を向上する制度の導入数	2025年 0件	⇒	2030年 5件 (+5件)



人を育み、地域と共に成長する企業力の強化

- 主要業務とバックオフィス業務のノウハウの体系化とマニュアル作成を推進し、業務の標準化と属人化の解消を目指します。また、安全衛生やマネジメントなど多岐にわたる社内勉強会を定期的開催し、組織全体の知識と意識の向上を図ります。
- 「地域に根差し、地域に貢献する」という理念のもと、地元からの地域住民の採用を積極的に継続し、安定的かつ多様な雇用機会を提供することで、企業の成長と地域社会の活力向上を両立します。

【指標】

主要業務・バックオフィス業務のマニュアル作成数	2025年 0件	⇒	2030年 30件 (+30件)
社内勉強会の開催数	2025年 0件/年	⇒	2030年 6件 (+6件)
地域から採用した従業員数 (正社員/非正規社員)	2025年 30人/150人	⇒	2030年 35人/175人



従業員の安全確保と事業継続性の確立

- 災害発生時の従業員の安全を確保するため、防災備蓄体制を大幅に強化し、万一の際にも、社員が安心して過ごせる安心・安全な事業基盤を確立します。

【指標】

防災備蓄品の備蓄量	2025年 0人分	⇒	2030年 35人分 (+35人分)
-----------	-----------	---	--------------------

